

Ⅱ 11の特別対策事業の 点検結果の総括

1 11の特別対策事業の総括（まとめ）

全体の総括

施策の点検・評価の役割を担う県民会議では、事業の進捗状況、モニタリングの調査結果、県民視点からの事業モニターや県民フォーラムの意見などを踏まえて、11の特別対策事業の多面的な評価を行った。

第3期5か年計画の3年目となる令和元年度における11事業全体の事業費の執行状況ならびに事業進捗については、一部の取組を除き、概ね計画通りであった。

令和元年度までの第3期5か年計画の進捗は、森林関係事業では、荒廃が進んでいた私有林で重点的に整備を行うとともに、丹沢大山地域やその周辺地域でのシカ管理、ブナ林再生のための調査研究など、様々な取組を進め、全体としては計画通りに進捗していた。この結果、下層植生が回復し、土壌保全が図られるなどの成果が出てきている。その一方で土壌保全対策は、台風の影響により実績が計画を大きく下回った。残り2か年で効果的な取組ができるよう、計画的な事業の実施が望まれる。森林の公益的機能を持続させるための対策やシカ対策の継続などの課題は引き続きあるものの、森林の保全・再生に関しては、概ね順調に進められていると評価できる。第3期5か年計画も後半に入り、今後はこれまでの取組に加え、第4期5か年計画や施策大綱期間終了後も見据えた長期的な視点から取組を検討することがより重要となる。

水関係事業では、河川・水路の自然浄化対策、地下水の保全対策、県内ダム集水域における生活排水処理施設の整備促進などを着実に進めてきた結果、河川の自然環境の改善や生活排水処理の進展など、一定の成果が見られている。河川や地下水の保全・再生に関しては概ね計画通りに進捗しているが、水源環境への負荷軽減（県内ダム集水域における公共下水道及び合併処理浄化槽の整備促進、相模川水系・酒匂川水系取水堰の県内集水域（ダム集水域を除く）の合併処理浄化槽への転換促進）に関しては、計画目標に対する進捗の遅れや整備促進上の課題があるため、今後は地域の実情等に応じたきめ細かい支援を検討していくことで、水源河川の水質の維持向上への効果も期待したい。

また、第3期からの新たな取組である水源林の土壌保全対策の強化や、これまでの取組の拡充としてシカ管理捕獲の箱根山地山稜部での開始、水源環境への負荷軽減に向けた支援の拡充など、第1期及び第2期計画の取組や課題を踏まえた事業が始められており、それぞれ一定の成果が出てきている。

事業評価においては、計画目標の達成度と併せて内容面の評価が重要であるため、その結果としてどのような水源環境の変化が見えてきたのかなど、モニタリングの結果をもとに定量的あるいは定性的に総合的な評価を行うことが必要である。そこで県民会議では、施策の成果を定量的かつ分かりやすく示すため10の指標を設定し、それらの指標を用いて総合的な評価（中間評価）報告書及び次期（第4期）実行5か年計画に関する意見書を取りまとめた。これからも設定した指標を活用し、事業評価を行っていく。

また、水源環境保全・再生事業のあり方として、気候変動による災害頻発への懸念や台風等による災害の発生状況を踏まえ、森林の生育基盤である土壌の保全を図っていくことや、水の十分な管理や水質保持の観点から水と土砂を一体のものとして施策を考えていくことも重要な課題である。そうした観点からも県の関係部署において、より一層の情報共有と連携を図り、今後の事業進捗に努めていただきたい。

2 事業費実績及び進捗状況一覧

特別対策事業	第3期計画の内容 (5年間計(H29~R3)) (A)	H29年度決算 (B)	H30年度決算 (C)	R1年度決算 (D)	計 (B+C+D)	進捗率 ((B+C+D)/A)
森林の保全・再生	13,221,000千円	2,776,743千円	2,786,166千円	2,767,852千円	8,330,761千円	63.0%
水源の森林づくり事業の推進 (一般会計分を含めた金額)	6,244,000千円 (12,875,000千円)	1,481,234千円 (2,764,727千円)	1,355,076千円 (2,609,666千円)	1,465,978千円 (2,676,855千円)	4,302,288千円 (8,051,248千円)	68.9% 62.5%
①水源林の確保	2,700ha	746ha	685ha	535ha	1,965ha	72.8%
②水源林の整備	13,400ha	2,862ha	3,331ha	3,199ha	9,392ha	70.1%
③かながわ森林塾の実施 (新規就労者の育成)	50人	10人	6人	10人	26人	52.0%
丹沢大山の保全・再生対策	1,252,000千円	249,301千円	226,399千円	233,837千円	709,537千円	56.7%
①中高標高域シカ管理捕獲	150箇所	37箇所	37箇所	35箇所	109箇所	72.7%
②ブナ林等の再生	-	-	-	-	-	-
③県民連携・協働事業	-	-	-	-	-	-
土壌保全対策の推進	1,310,000千円	178,038千円	292,730千円	173,330千円	644,098千円	49.2%
①水源林の基盤整備	70箇所	3箇所	22箇所	1箇所	26箇所	37.1%
②中高標高域の自然林	55ha	18.1ha	11.6ha	11.89ha	41.59ha	75.6%
③高標高域の人工林	60ha	11.46ha	12.65ha	14ha	38.00ha	63.3%
間伐材の搬出促進	1,550,000千円	296,768千円	306,860千円	295,719千円	899,347千円	58.0%
①搬出事業量	120,000m ³	24,262m ³	25,244m ³	24,475m ³	73,981m ³	61.7%
②生産指導事業量	50箇所	11箇所	10箇所	10箇所	31箇所	62.0%
地域水源林整備の支援	2,865,000千円	571,400千円	605,100千円	598,987千円	1,775,487千円	62.0%
①私有林確保	840ha	150ha	189ha	137ha	477ha	56.8%
②私有林整備	1,360ha	201ha	252ha	276ha	729ha	53.6%
③市町村有林の整備	435ha	118ha	95ha	58ha	271ha	62.3%
④高齢級間伐	100ha	17ha	16ha	15ha	48ha	48.0%
河川の保全・再生	1,490,000千円	226,366千円	182,934千円	275,093千円	684,393千円	45.9%
河川・水路における自然浄化対策 の推進	1,490,000千円	226,366千円	182,934千円	275,093千円	684,393千円	45.9%
①河川・水路の整備	10箇所	4箇所	2箇所	2箇所	8箇所	80.0%
地下水の保全・再生	396,000千円	109,800千円	114,200千円	64,200千円	288,200千円	72.8%
地下水保全対策の推進	396,000千円	109,800千円	114,200千円	64,200千円	288,200千円	72.8%
①地下水保全計画の策定	-	-	-	-	-	-
②地下水かん養対策	-	-	-	-	-	-
③地下水汚染対策	-	-	-	-	-	-
④地下水モニタリング	-	-	-	-	-	-
水源環境への負荷軽減	3,483,000千円	643,563千円	615,792千円	713,782千円	1,973,137千円	56.7%
生活排水処理施設の整備促進	3,483,000千円	643,563千円	615,792千円	713,782千円	1,973,137千円	56.7%
①公共下水道整備	-	21ha	18ha	21ha	60ha	-
②一般家庭等の高度処理型浄 化槽整備	-	128基	116基	95基	339基	-
③事業所等の高度処理型浄 化槽整備	-	4基	3基	6基	13基	-
④一般家庭の浄化槽転換	-	60基	71基	84基	215基	-
県内水源保全地域の生活排水 処理率	96.0%	94.6%	94.8%	95.0%	-	33.3%
うちダム集水域の生活排水処 理率	80.8%	67.5%	70.3%	71.4%	-	36.1%
水源環境保全・再生を支える取組	1,460,000千円	183,198千円	287,328千円	340,526千円	811,052千円	55.6%
相模川水系上流域対策の推進	190,000千円	34,510千円	34,977千円	36,036千円	105,523千円	55.5%
①荒廃森林再生事業	728ha	164.24ha	147.12ha	148.37ha	459.73ha	63.1%
②広葉樹の森づくり事業	10ha	0ha	0.48ha	2.82ha	3.30ha	33.0%
③生活排水対策 (放流水の目標全リン濃度)	0.6mg/l	0.40mg/l	0.51mg/l	0.56mg/l	-	-
水環境モニタリングの実施	1,040,000千円	118,858千円	221,780千円	280,427千円	621,065千円	59.7%
①森林のモニタリング調査	-	-	-	-	-	-
②河川のモニタリング調査	-	-	-	-	-	-
③情報提供	-	-	-	-	-	-
④酒匂川水系上流域の現状把握	-	-	-	-	-	-
県民参加による水源環境保全・ 再生のための仕組み	230,000千円	29,829千円	30,570千円	24,062千円	84,461千円	36.7%
①県民会議の運営等	-	-	-	-	-	-
②市民事業等の支援	-	-	-	-	-	-
新たな財源を活用する 事業費の計	20,050,000千円	3,939,671千円	3,986,420千円	4,161,454千円	12,087,545千円	60.3%
個人県民税超過課税相当額	-	4,072,756千円	4,174,965千円	4,220,597千円	12,468,318千円	-

※ 参考進捗率60%(3期計画5年間計に対する進捗。事業によって5年間の進捗ペースに偏りがある。事業ごとの詳細は「Ⅲ 各事業の概要と点検結果」の総括参照。)
 予算は事業内容によって5年間の配分に偏りがある。
 千円未満切り捨てのため合計は次ページの執行額と一致しないことがある。

予算執行状況の内訳について

	平成29年度 当初予算額	平成29年度 執行額	平成29年度 単年度執行率	平成30年度 当初予算額	平成30年度 執行額	平成30年度 単年度執行率
1 水源の森林づくり事業の推進	1,673,468	1,481,234	88.5%	1,658,065	1,355,076	81.7%
①水源林の確保【特別会計分】		340,686			317,863	
		【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)			【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)	
②水源林の整備【特別会計分】(森林整備) (管理道、測量・調査等) (水源林事業推進費)		784,899			624,625	
		273,058			330,950	
		26,770			27,668	
③かながわ森林塾の実施		55,820			53,970	
2 丹沢大山の保全・再生対策	271,570	249,301	91.7%	283,276	226,399	79.9%
①中高標高域シカ管理捕獲		164,153			179,761	
②ブナ林等の再生		37,023			29,210	
③県民連携・協働事業		48,124			17,428	
3 土壌保全対策の推進	244,608	178,038	72.7%	259,296	292,729	112.8%
①水源林の基盤の整備		37,174			95,914	
②中高標高域の自然林		103,962			137,106	
③高標高域の人工林		36,901			59,709	
4 間伐材の搬出促進	298,026	296,768	99.5%	310,176	306,860	98.9%
①間伐材の搬出支援		273,312			281,790	
②生産指導活動の推進		23,456			25,070	
5 地域水源林整備の支援	610,800	571,400	93.5%	640,100	605,100	94.5%
①②私有林の確保・整備(市町村)		441,431			510,400	
③市町村有林の整備(市町村)		124,969			89,700	
④高齢級間伐		5,000			5,000	
6 河川・水路における自然浄化対策の推進	243,800	226,366	92.8%	193,300	182,934	94.6%
①河川・水路の整備		226,366			182,934	
7 地下水保全対策の推進	122,900	109,800	89.3%	118,300	114,200	96.5%
①地下水保全計画の策定		0			0	
②地下水かん養対策		90			2,380	
③地下水汚染対策		33,100			41,874	
④地下水モニタリング		76,610			69,946	
8 生活排水処理施設の整備促進	655,798	643,563	98.1%	681,328	615,792	90.3%
①公共下水道の整備促進		402,474			345,746	
②一般家庭等の高度処理型処理浄化槽の整備		178,268			159,609	
③事業所等の高度処理型浄化槽の整備		24,623			64,945	
④一般家庭の浄化槽転換		38,198			45,492	
9 相模川水系上流域対策の推進	38,218	34,510	90.3%	38,402	34,977	91.1%
①荒廃森林再生事業		20,000			19,596	
②広葉樹の森づくり事業		0			403	
③生活排水対策		14,510			14,977	
10 水環境モニタリングの実施	151,551	118,858	78.4%	249,418	221,779	88.9%
①森林のモニタリング調査		110,106			115,581	
②河川のモニタリング調査等		8,752			106,198	
11 県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み	47,303	29,829	63.0%	45,280	30,570	67.5%
①県民会議の運営等		22,775			24,781	
②市民事業等の支援		7,054			5,789	
合 計	4,358,042	3,939,671	90.4%	4,476,941	3,986,416	89.0%

※ 平成30年度の「3 土壌保全対策の推進」執行額は、平成29年度からの繰り越しを含むため当初予算を超えている。
千円未満切り捨てのため、前ページの決算額と合計が一致しない場合がある。

※ 進捗率：第3期5か年計画の計画事業量を100としたときの事業の進捗状況を表わす
執行率：第3期5か年計画の計画事業費を100としたときの事業費の執行状況を表わす

(単位：千円)

令和元年度 当初予算額	令和元年度 執行額	令和元年度 単年度執行率	第3期5か年 単位当たり執行額
1,714,752	1,465,978	85.4%	
	322,677		
	【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)		3,228千円/ha 13,844千円/ha 1,117千円/ha 11千円/ha 452千円/ha
	664,274		—
	387,699		—
	33,845		—
	57,483		6,434千円/人 (新規就労)
260,973	233,837	89.6%	
204,421	185,087		4,817千円/箇所
37,329	31,701		—
19,223	17,049		—
250,377	173,330	69.2%	※
77,219	14,431		5,673千円/箇所
131,478	122,977		8,751千円/ha
41,680	35,922		3,481千円/ha
304,646	295,719	97.0%	
280,400	271,473		11千円/m ³
24,246	24,246		—
650,500	598,988	92.0%	
	507,320		2,002千円/ha
	86,680		1,113千円/ha
5,000	4,988		312千円/ha
336,000	275,093	81.8%	
	275,093		54,038千円/箇所
70,600	64,200	90.9%	
	0		—
	0		1,235千円/市町
	12,600		29,191千円/市町
	51,600		6,605千円/市町
737,159	713,782	96.8%	
	470,322		20,296千円/ha
	139,909		1,412千円/基
	48,378		10,611千円/基
	55,173		646千円/基
39,189	36,036	92.0%	
	18,102		—
	1,898		—
	16,036		—
306,333	280,427	91.5%	
175,056	150,904		—
131,277	129,523		—
45,269	24,062	53.1%	
	20,945		—
	3,117		283千円/団体
4,715,798	4,161,452	88.2%	

平成29年度歳入・歳出の状況

【歳入】		【歳出】	
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)	4,072,756千円	特別対策事業 事業費	3,939,671千円
基金運用益	26千円	基金等	831,364千円
寄附金	987千円	※30年度以降の財源として活用	
預金利子等	300千円		
基金等	696,965千円		
合計	4,771,035千円	合計	4,771,035千円

平成30年度歳入・歳出の状況

【歳入】		【歳出】	
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)	4,174,965千円	特別対策事業 事業費	3,986,420千円
基金運用益	29千円	基金等	1,022,510千円
寄附金	2,463千円	※R元年度以降の財源として活用	
預金利子等	109千円		
基金等	831,364千円		
合計	5,008,931千円	合計	5,008,931千円

令和元年度歳入・歳出の状況

【歳入】		【歳出】	
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)	4,220,597千円	特別対策事業 事業費	4,161,454千円
基金運用益	39千円	基金等	1,084,191千円
寄附金	2,387千円	※R2年度以降の財源として活用	
預金利子等	111千円		
基金等	1,022,510千円		
合計	5,245,644千円	合計	5,245,645千円